

ムラケン通信

2024.4月 発行

Vol-227

3月のムラケンのデキゴト。



写真上：日野川の堤防。菜の花がきれい咲きだしました。
写真下：現在施工中の床張り工事の現場。

事務所の花々が咲きだしました。
上：八重の梅。下：沈丁花。

改装工事の現場。
大工さんが天井下地中。



虫によって枯れてきた庭木の
伐採工事をしました。

福井駅に行ってきました。
駅内は人で溢れていました。

水野家次男力ナト
小学校の卒業式。

水野家長男アオイ
中学校を卒業しました。



さくら



プロの技・リフォーム設計力

ムラケン

Renovation Professional skill

プロの技リフォーム設計力！～暮らし。変わる。リノベーション。～

大きなリフォームの現場が始まっています！



鉄筋コンクリート造の建物のワンフロア。間仕切られていた壁や内装材などをすべてを解体しました。

解体後、大工さんが工事に入り、新しく間仕切の壁や床・天井の下地を作っていきます。床下の給排水の工事も含めて行っています。

【改装工事】
 昨年の始め、当社のお客様から息子さん夫婦の相談にのってほしいと電話がありました。息子さん夫婦は自宅兼店舗に一人で住む母を想い、将来の事も考え、なんとか実家をリフォームして住むことが出来ないかとの相談でした。約一年間かけてプランを替え、共に試行錯誤してきました。展示・倉庫用として使っていた2階部分を思い切って全て解体し、そこへ新しい世帯が単独で暮らせる間取りへフルリフォームすることにしました。二世帯住宅へのリフォームです。
 ワンフロアに、キッチン、浴室、トイレ、リビングダイニング、寝室に子供部屋を配置しました。生活動線を考え、またお客様のご要望を取り込み、間取りをご提案させていただきました。ワンフロアは平面だけの動きになるので、家事動線が効率的で、家事全般が楽になりますね。また家族とのコミュニケーションも取りやすい間取りになります。
 (水野勝志)



←工事が始まってから設備や内装などの打合せをおこないます。共働きの若い世代の打合せは土曜日曜におこなうことが多いです。



次男カナト、卒業証書授与。



夏休みや風邪の時はよくムラケンに来ていました。

【成長した長男と次男】
 長男が中学校を、次男が小学校を卒業しました。私が17年前にムラケンに来た翌年に長男が産まれました。二人とも私と同様ムラケンと共に成長してきたと思います。長男は自分で進学校受験を決めてから高い集中力とモチベーションを発揮しました。次男はバスケットを通じて運動能力だけでなく体も心もたくましく成長する姿をみせてくれました。そんな息子たちの姿をみて私自身も学ぶことや見習うことが多かったです。進学という面では一区切りですが、自立するまでは先は長いですね。まだ長女もいますしね。まだまだ頑張ります(笑)
 (水野勝志)

【社長のひとこと】
『ムラケン第39期が始まりました』
 いつもムラケン通信を読んでくださりありがとうございます。やむを得ず冬季期間の1、2、3月号は地域配布を中断しているムラケン通信ですが、この4月号からまた配布を再開いたしますので、お手すきの際に読んでいただけたら幸いです。先月号にも書きましたが3月からムラケンは第39期に突入しました。暖冬のおかげで例年よりも早め早めに依頼をお聞きしています。新築工事の図面や見積り作成に、現在進行中の大型リフォームの現場管理の中、毎日のようにお電話をいただいています。ありがとうございます。暖かくなって日々忙しく大変なのですが、同時に体も頭も軽やかになってあまり体はきつくありません。「寒暖差疲労」という言葉があるように、気温が落ち着いてくると体調も良好になるといいます。今期も現場を駆け回りするので、どうぞよろしくお願いいたします。

【SDGsプロジェクトの展開】

〈今あるものを次世代に継承する事業〉

文殊山

今年の初登山です。冬の間は積雪があるため、寒さに耐える自信がないことを理由に、登山をあきらめていました。(結果は暖冬の為、あまり雪は降らずに、いくらでも山を選べば挑戦できたような気がします)さて、どこを選ぶか、去年もスタートは鯖江の山でした。今年も最初のことです。から無理せず無難な山にと考えていました。そこへ北陸新幹線延伸開業のニュース。そういうえば去年も登った時、新幹線の路線が頂上からよく見えたところがあったことを思い出しました。そうです「文殊山」です。3月16日は北陸新幹線の延伸開業の日。頂上より、真新しいレールの上を、鯖江、福井の街を走る新幹線を眺め、お祝いしようと思ったのです。

文殊山は(もんじゅさん)は、福井市と鯖江市の境にある山。越前五山の一つの山で、標高は365です。信仰の山でありながら住民のハイキングコースとして親しまれ、方々に登り口があり色々なコースが楽しめます。カタクリ・ツツジ・アジサイ等、秋には紅葉狩りなど自然が豊かであり、登山道からは奥越山塊の上に白山も見え、福井平野も一望できます。

昨年の秋に登った時もそうだったのですが、今回も鯖江の大正寺口から登りました。駐車場はきれいにアスファルトをする為に工事中でした。登山者のためだと思われれます。トイレも新しくなっています。なんだかうれしい気持ちです。

コースタイムは一時間です。久しぶりの登山、体力は衰えていないだろうか。そんな不安を抱え

ながら登っていきます。案の定すぐに息苦しくなってきましたが、そこは慌てずに、途中私を抜いていく人たちがいました。ゆっくりと進んでいくうちに徐々に調子を取り戻していききました。小文殊を過ぎたあたりでは快調となり、進む足取りも軽くなりました。展望台も過ぎ、まもなく山頂に到着しました。時間は一時間を少し過ぎた程度です。

山頂に着いた時、少しだけ地表には靄がかかっていた。しかし見下ろす福井平野にはまっすぐに伸びる新幹線の線路がはっきりと見えます。いつの間にか、山頂には新しい時刻表が張り出されてきました。時間を見て、カメラを構えて待っている。「あつ来た」という誰かの声、目を凝らすと小さく新幹線が見えて来ました。でも早い、慌ててカメラのシャッターを切ります。あつという間の出来事でした。通過を見送った後とうとう来たなど感慨深い気持ちになりました。今はまだ真新しい新幹線の通路もいつしかこの原風景になりむようになる時がくるのでしょうか。私はカメラに収まった新幹線に満足し、山を下りました。

翌日の日曜日には、新幹線の停車駅、敦賀、越前たけふ、福井駅へと行ってきました。どこも経験したことのないような賑わいで、それぞれの街で皆の待っていたという気持ちを感じてきました。

(宇野義壽)



見えにくいですが手前の方に新幹線が通っています。



文殊山の頂上から。

3月(2/21~3/20)完成のお客様

ありがとうございました!!

鯖江市TMN様 天井点検口取付け工事
越前市新谷様 建材建具入替え工事他
鯖江市笠島様 玄関戸車交換工事
鯖江市為永様 キッチン水栓金具取替え工事
鯖江市小林様 シャワー水栓金具取替え工事他
越前市田中様 車庫入口引戸修繕工事

鯖江市田中様 擁壁解体工事
鯖江市大沢様 ガラス割れ替え工事
鯖江市池田様 ボード取付け工事
鯖江市笠島様 庭石処分工事
鯖江市西出様 浴室シャワー水栓修理工事
越前市竹内様 玄関タイル修繕工事他

★お住まいのお困りごとはムラケンまで★
(修繕・修理、何でもご相談下さい)

■浴室のシャワー水栓が漏水しました。経年劣化もあり本体ごと取替えさせていただきました。



■建材建具の入替えと洗面所のクッションフロアーを張り替えさせていただきました。



■擁壁の一部を解体させていただきました。



■玄関戸のドアストッパーの取替えをしました。

冬も終わり、あちらこちらで春の気配を感じるようになってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

写真①雪吊りの解体作業をしました。写真②③④は敦賀のお寺で、ツル草の除去作業をしました。去年施工して3分の1位になったので今年も施工しました。ツルをたどって根を探し、15センチほど掘り粒状の除草剤を散布しました。草とはいえ、根の近くは木の枝程もある太さで根もとても深いです。この散布で状況は良くなると思います。(村上直也)

お庭のお悩み事は『草むしり.com 福井』へ！
TEL 0778-23-6507



「たすかる通信 No. 20 より」

北陸新幹線が敦賀まで開業されました。北陸新幹線は私の故郷、群馬県の高崎駅に停まります。

私が福井に来て26年。福井にきた当初は新幹線は長野までも開業しておらず、もっぱら「急行能登」で行き来していました。高崎を深夜1時に出て、福井に7時45分頃着。6時間半を超える長旅でした。今回の新幹線開通で、高崎まで2時間40分程度になりました。

福井はいい意味で静かでゆったり、大都会ではないけど程々に都会で、自然と融合し食べ物も美味しいです。今回の開業、報道では経済的に100年に一度の好機と言われ、福井駅前には大きなホテル、商業施設ができて様変わりしています。これは時代の流れかもしれませんが、落ち着いて暮らせる福井の良さも忘れてはいけなないと、群馬県からきた福井県民は思います。(一場博和)

「この冬は家具の移動や不用品の整理など室内のご依頼が多かったです。」



★介護福祉士・言語聴覚士

暮らしの困りごと、お気軽にご連絡ください。
TEL 0120-101-801 ★対応地域：鯖江市内、その他相談。
090-2373-4016
(できない場合はこの番号から返信あります)

編集後記

3月8日には次男 ミツキの卒業式もありました。卒業証書授与は厳肅な雰囲気の中、ひとりひとりの名前を呼ばれ返事をします。息子の名前が呼ばれ返事をした時には、感慨深いものがありました。また、サッカークラブの引退試合もあり、久しぶりのサッカーも楽しんでいました。次男ミツキは2月29日に、長男シュウトは3月9日に発表があり、2人共に無事に第一志望の学校に合格することができました。(南部由希子)



【息子の卒業式】
3月は息子二人の卒業式がありました。まずは長男シュウトの卒業式が3月1日にありました。式では探究科を代表して卒業証書を受け取りました。卒業証書を受け取りに壇上に上がった息子の姿にとっても感動しました。部活動も勉強も本当ががんばったと思います。式の後には教室に戻り先生やクラスメートと楽しく、また感動の時間を過ごしました。(コロナの規制が緩和されたことで、今年は保護者も教室にはいれました) クラスメートやサッカー部のメンバーと楽しくしている姿を見ると、あつという間の3年でしたが、高校生活は充実したものだと思いました。



編集・発行

プロの技・リフォーム設計力



地域密着宣言 大家族主義

株式会社ムラケン 〒916-0056鯖江市住吉町3丁目4-5 TEL0778-52-6389
ホームページ <http://www.muraken.me> (ムラケンで検索)

